

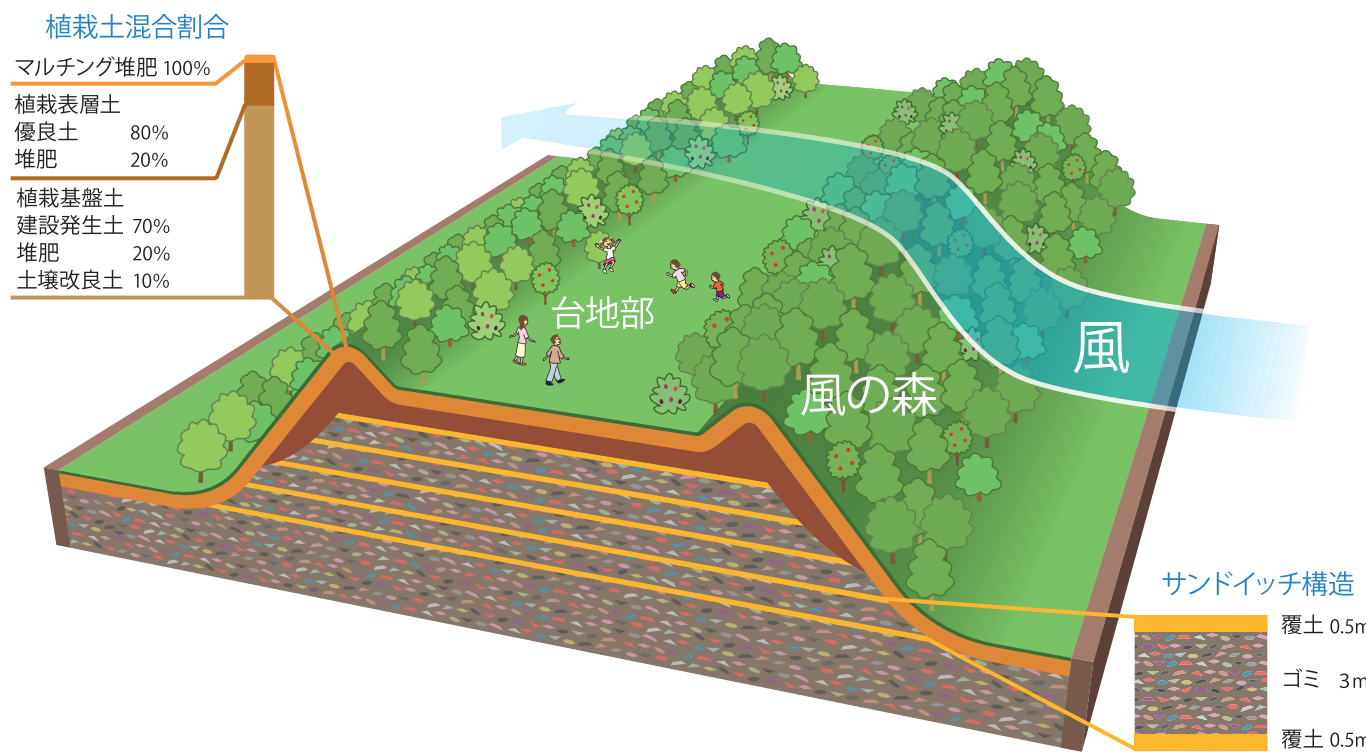
ごみの山を美しい森へ

海の森公園ができあがるまでには、
様々な取り組みが行われてきました。

植栽基盤土

1,230トン、高さ30メートルにも及ぶごみの山は、ごみと建設発生土を交互に埋め立てる「サンドイッチ構造」で造成されました。サンドイッチ構造はにおいやごみの拡散を防ぐ効果があります。このごみの山を森にするために、堆肥や土壌改良材、優良土、建設発生土を配合した表層土による植栽基盤づくりが行われました。堆肥は都内の街路樹を剪定することで発生した枝葉を利用したものです。

植栽基盤断面図



海の森公園の成り立ち

東京の街の発展にともない、港や工場をつくるために湾岸の埋立てが進みました。やがて発生するごみの量が急増するとごみの埋立処分場がつけられました。そのひとつである「中央防波堤内側処分場」は、昭和48年（1973年）から昭和62年（1987年）にかけて、1,230万トンのごみと建設発生土などで埋立てが進められました。その後、この場所に森をつくろうと、都民や企業と協働で植樹が進められました。

海風から守る森の整備

「海の森」の中央部には、イベント会場やいこいの場となる「つどいの草原」や、林間レクリエーションが楽しめる「ふれあいの林」があります。基盤整備では、海からの強風や塩分を含む風からこれらの広場を守るために、土塁を設け、強風や塩害に強い常緑樹を植えた「風の森」の整備を優先的に進めています。「風の森」が防風・防潮林としての役割を果たすことで、広場の植物や環境が守られ、イベントの開催や都民の参加を容易なものにしているのです。

協働の森づくり

海の森は、苗木づくりから植樹、森の育成までを、都民や企業との協働で行っています。苗木は、都民と企業の皆様からの募金「緑の東京募金」によって購入してきたほか、都内小学生や苗木づくりボランティアの方々がドングリから育てたものが植樹されました。植樹完了後は、森を育てるために、枝払い、間伐、草刈などの森づくりが進められています。これらの活動も都民や企業との協力によって進められています。

東京都海の森倶楽部 ▶

海の森プロジェクトに賛同する企業・団体が会員となり、平成25年（2013年）に設置されました。開園前から「海の森」について広く情報発信するため、また森づくりへの都民参加の機会を提供するために、会員主催の多様な魅力的なイベントを実施しています。



◀ 海の森公園ボランティア

海の森公園ボランティアは、苗木の育成、森を育てるための樹木の枝払いや草刈、花壇づくり等の環境整備を進めています。イベントでは、自然を楽しむクラフトや観察会等の自然体験活動のような海の森に触れ学ぶ活動も行っています。

海の森子供レンジャー ▶

研修を受けた子ども達が「子供レンジャー」として海の森公園内の生きもの調査やビオトープ等の生きものが生活しやすい環境づくり等を行っています。調査などの活動を通して得られた情報は、来園者の方々に海の森を身近に感じてもらえるように情報発信なども行っています。



沿革



樹木と生きもの

海の森が様々な生きものが暮らす豊かな森となるよう、
植栽には様々な工夫が施されています。

主な樹種

潮風に強いスタジイやクロマツなどの常緑樹を中心に、オオシマザクラやヤマゲワなどの落葉樹も混ぜて植栽した混交林（複数の樹種で構成された林）となっています。ヤブツバキやヤマモモなどがつける花や果実は、鳥や昆虫の食べものにもなり、海の森の生態系を育む重要な役割を担っています。

潮風に強い樹木



スタジイ



クロマツ



マテバシイ

花の咲く樹木



オオシマザクラ



エゴノキ



ヤブツバキ

実のなる樹木



ヤマゲワ



ヤマモモ



サンゴジュ

植栽の考え方

公園の中心の台地部を囲うような「風の森」は、潮風に強いタブノキやクロマツ、マテバシイなどを中心に構成されています。平成20年（2008年）から8年間にわたり、都民・企業の参画によりのべ2万3千人の方々が植樹が行われました。その樹木は50種、約24万本にのぼります。植樹された苗木は関東地区産のものを選定することで遺伝子のかく乱を防ぎ生物多様性にも配慮されています。風の森の樹木が生長すると、それらに守られるように林床や台地部の植物が育ち、やがて昆虫や鳥をはじめとした多くの生きものたちが集まり始めています。



生きものたち

森づくりにより、緑豊かな環境が育まれている海の森公園では、数多くの生きものに会うことができます。

野鳥たち



トビ



ヒバリ



モズ

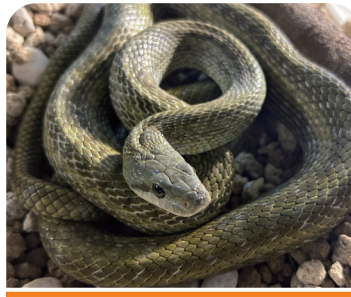


ハシトガラス

は虫類 両生類たち



カナヘビ



アオダイショウ



シマヘビ



ヒキガエル

昆虫たち



チョウトンボ



シオカラトンボ



ギンヤンマ



コアオハナムグリ



イチモンジセセリ



アオスジアゲハ



トノサマバッタ



ツクムシ

⚠
ザリガニや魚などを人為的に持ち込む行為はやめましょう。

アクセス

都バス

りんかい線「東京テレポート駅」から波01系統海の森水上競技場行きに乗り海の森公園「下車/すぐ車

首都高台場線台場ICを降り、フェリーふ頭方向へ約15分（駐車場あり）

シャトルバス

新木場駅～海の森公園間を運行（詳細はHPをご覧ください）

海の森公園HP

港湾局HP

海の森公園

MAP

位置：中央防波堤内側埋立地

面積：約127ha

※ 海の森公園 約60ha（うち水域 約0.2ha）

※ 海の森公園水上競技場 約67ha（うち水域 約54ha）

海の森公園

UMI-no-MORI Park

東京都

みどりと生きるまちづくり

Tokyo GREEN BIZ

港湾局臨海開発部海上公園課

〒163-8001 東京都新宿区西新宿二丁目8番1号

03-5320-5578

<https://www.kouwan.metro.tokyo.lg.jp/kanko/park/uminomori>

令和7年3月発行 発行：東京都港湾局臨海開発部海上公園課 登録番号 (6) 26

凡例

V

ビジターセンター

管理事務所

P

駐車場(有料)

駐輪場

バス停

だれでもトイレ

バーベキューサイト

ビューポイント

植栽年度

バリアフリールート

どんぐりの路

第32回オリンピック大会（2020/東京）クロスカントリーコース

観察ポイント

トンボ

バッタ

トカゲ

宇宙ケヤキ

イチヨウ

サクラ

どんぐり

マツ

みんなでつくる海の上の森

海の森公園は、東京港に浮かぶ、ごみと建設発生土で埋め立てられた「ごみの山」に苗木を植え、美しい森に生まれ変わらせるプロジェクトにより整備を進めてきた公園です。海の森プロジェクトは、次の2つのコンセプトに基づいています。

1. 資源循環型の森づくり

都内から発生した剪定枝葉からたい肥をつくるなど、リサイクルの視点を大切にした資源循環型の森づくりに取り組んでいます。

2. 都民参加による協働の森づくり

苗木づくりから植樹、森の育成などを都民や企業との協働で行う、都民参加型の森づくりを進めています。

海の森公園公式マスコットキャラクター

うみのもりすけ